

令和4年度の業績

❖ 令和4年度の運営方針

当金庫は、令和2年度策定(期間3カ年)の第9次中期経営計画「地域・お客様との「共通価値」の創造と発展(共存共栄)」の実現に向け、令和4年度も取り組みを続けてまいりました。

同中期経営計画は、1.お客様との情報関係性を深め、お客様と地域社会の課題に応える(顧客の観点)、2.経営環境の変化に打ち勝つ、健全な業務運営・経営基盤の確立(組織の観点)、3.地域、お客様の成長を担う人材の育成(職員の観点)の3つを基本方針として掲げております。

また、コア業務純益(除投信解約益)、当期純利益、貸出金残高、預金残高、自己資本比率の5項目を目標経営指標としております。

❖ 令和4年度の経営環境

令和4年度における我が国経済は、供給制約の緩和とコロナ禍で先送りされたイベント需要やインバウンド需要の回復による経済活動の正常化により、内需を中心に持ち直しつつある一方、世界的な物価上昇のもと各国で見られる金融の引き締め、経済の足かせとして重くのしかかり、世界経済減速による国内経済への影響が懸念されました。また、世界的な金利上昇を受け、市場を取り巻く環境も不確実性が高まっております。

❖ 令和4年度の預金・貸出金・損益の状況

預金	貸出金	損益の状況
お客さまの金利選好・安全性などのご希望にお応えできるよう、スーパー定期預金のキャンペーンを年3回実施したほか、キッズ定期預金や年金定期預金をご用意し、個人預金を中心に預金・積金残高は24億円増加し、7,087億円となりました。	お客さまの資金需要にお応えできるよう、一般事業資金、住宅ローン、消費性ローン等の商品をご用意しておりますが、過去に新型コロナウイルス関連貸出を積極的に実施した反動が続き、貸出金残高は116億円減少し、3,155億円となりました。	金利の上昇等により資金利益が増加したほか、信用コストの減少等により、経常利益は前年比670百万円増加の1,497百万円となり、当期純利益は、前年比745百万円増加し1,481百万円となりました。

❖ 自己資本比率について

自己資本比率(令和5年3月末) **10.83%**

当金庫の安全性・健全性を示す比率のうち自己資本比率については、貸出金等のリスク・アセットの減少に加え、適正な内部留保により自己資本が増加したことで、前年比で0.43%ポイント上昇しました。

令和5年3月末の自己資本比率は10.83%と国内基準の4%を上回っており、「ひょうしん」の経営が安全かつ健全であることを示しています。

今後も皆様に安心してご利用いただけますように、リスク管理と収益力の強化を推し進め、自己資本の充実に努めてまいります。

自己資本比率の算出方法 >>> 自己資本比率 = $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット}} \times 100 = 10.83\%$

33,022 百万円 / 304,901 百万円

■最近5年間の主要な経営指標の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収益	9,499	9,679	9,437	9,307	10,357
経常利益	770	873	1,338	827	1,497
当期純利益	712	681	1,316	735	1,481
出資総額	2,427	2,408	2,392	2,400	2,404
出資総口数(千口)	4,854	4,816	4,784	4,801	4,809
純資産額	31,565	30,064	34,440	33,239	27,744
総資産額	729,091	710,879	756,068	763,148	739,644
預金積金残高	690,315	676,151	696,626	706,301	708,765
貸出金残高	328,772	325,333	341,371	327,234	315,572
有価証券残高	196,139	212,440	232,475	246,947	238,469
単体自己資本比率(%)	9.30	9.32	10.07	10.40	10.83
出資に対する配当金	95	96	95	94	95
出資1口当たりの配当金(円)	20	20	20	20	20
役員数(人)	11	11	10	9	10
うち常勤役員数(人)	7	7	6	6	7
職員数(人)	542	521	499	486	468
会員数(人)	44,198	43,641	43,184	42,581	41,873

(注)残高、計数は期末日現在のものであり、総資産額には債務保証見返は含んでおりません。

信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づく記載事項

I. 単体(信用金庫法施行規則第132条等における規定)	ロ. 金庫及びその子会社等の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額
1. 金庫の概況及び組織に関する次に掲げる事項	①破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ……資料 17
イ. 事業の組織 ……現況 8	②危険債権 ……資料 17
ロ. 理事及び監事の氏名及び役職名 ……現況 8	③三月以上延滞債権(貸出金のみ) ……資料 17
ハ. 会計監査人の氏名又は名称 ……現況 8	④貸出条件緩和債権(貸出金のみ) ……資料 17
二. 事務所の名称及び所在地 ……現況 32	⑤正常債権 ……資料 17
2. 金庫の主要な事業の内容 ……現況 2	ハ. 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項 ……資料 27
3. 金庫の主要な事業に関する事項	二. 金庫及びその子法人等が2以上の異なる種類の事業を営んでいる場合の事業の種類ごとの区分に従い、当該区分に属する経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額として算出したもの ……資料 16
イ. 直近の事業年度における事業の概況 ……現況 31	4. 報酬等に関する事項であって、金庫及びその子会社等の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるもの ……資料 12
ロ. 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標として次に掲げる事項 ……現況 31	
ハ. 直近の2事業年度における事業の状況を示す指標として別表に掲げる事項 ……資料 7	
4. 金庫の事業の運営に関する事項	
イ. リスク管理の体制 ……現況 10	
ロ. 法令遵守の体制 ……現況 12	
ハ. 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 ……現況 18	
二. 金融ADR制度への対応 ……現況 15	
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況	
イ. 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書 ……資料 2	
ロ. 金庫の有する債権のうち次に掲げるものの額及び①から④までに掲げるものの合計額	
①破産更生債権及びこれらに準ずる債権 ……資料 15	
②危険債権 ……資料 15	
③三月以上延滞債権(貸出金のみ) ……資料 15	
④貸出条件緩和債権(貸出金のみ) ……資料 15	
⑤正常債権 ……資料 15	
ハ. 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項 ……資料 20	
二. 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
① 有価証券 ……資料 10	
② 金銭の信託 ……資料 11	
③ 第102条第1項第5号に掲げる取引 ……資料 12	
ホ. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 ……資料 15	
ヘ. 貸出金償却の額 ……資料 15	
ト. 金庫が法第38条の2第3項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨 ……資料 3	
6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が別に定めるもの ……資料 12	
7. 直近の事業年度における財務諸表の正確性、および財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認した旨の代表者記名 ……資料 3	
(参考)退職給付会計について ……資料 13	
II. 連結(信用金庫法施行規則第133条等における規定)	II. 連結会計年度の開示事項
1. 金庫及びその子会社等の概況に関する次に掲げる事項	(1) その他金融機関等であって信用金庫の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額 ……資料 27
イ. 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成 ……資料 16	(2) 自己資本の構成に関する事項 ……資料 27
ロ. 金庫の子会社等に関する事項 ……資料 16	(3) 自己資本の充実に関する事項 ……資料 28
2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項として次に掲げるもの	(4) 信用リスクに関する事項(リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く)
イ. 直近の事業年度における事業の概況 ……資料 16	イ. 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高 ……資料 29
ロ. 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況を示す指標として次に掲げる事項 ……資料 16	ロ. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額 ……資料 29
3. 金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する次に掲げる事項	ハ. 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の額等 ……資料 29
イ. 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書 ……資料 16	ニ. リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等 ……資料 29
	(5) 信用リスク削減手法に関する事項 ……資料 29
	(6) 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項 ……資料 29
	(7) 証券化エクスポージャーに関する事項 ……資料 29
	(8) 出資等エクスポージャーに関する事項 ……資料 29
	(9) リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項 ……資料 29
	(10) 金利リスクに関する事項 ……資料 29

現況…兵庫信用金庫の現況資料…資料情報編(資料情報編については、ホームページに掲載しております。)